

地域自治とまちづくり条例

in 京都 2011年4月15日(金曜日)6時30分から8時30分

in 東京 2011年4月17日(日曜日) 午後1時30分から3時30分

このたびの東北大震災では多くの命が失われ、広い地域で大変な被害をうけました。被災者のみなさまに心からお悔やみを申し上げます。

震災によって、まちづくりの新たな課題も生まれている今、「地域自治とまちづくり条例」について議論することは大変重要なのではないかと考えています。

自治体では、引き続き「まちづくり条例」の制定や改定、起案作業が進んでおり、これまでの成果や課題、今後の展望について議論されています。

また、一方で、都市計画法改正の動きや建築基本法（仮称）制定の論議も政府や専門家グループで行なわれており、その際に、「まちづくり条例」が参考となることは言うまでもありません。

これまで都市法の提案をしてきた法政大学五十嵐研究室や景観と住環境を考えるネットワーク、「季刊まちづくり30号」で特集を組んだ学芸出版社、「季刊まちづくり」編集者の共催で以下のシンポジウムを開催することになりました。奮ってご参加ください。

共 催

法政大学法学部五十嵐研究室、

景観と住環境を考えるネットワーク(全国、東京、埼玉、千葉、川崎、関西)

学芸出版社

季刊まちづくり編集者（八甫谷邦明）

地域自治とまちづくり条例

in 京都

日時 | 2011年4月15日(金曜日) 午後6時00分開場、6時30分から8時30分頃まで

会場 | 学芸出版社3階(定員80名) 〒600-8216 京都市下京区木津屋橋西洞院東入

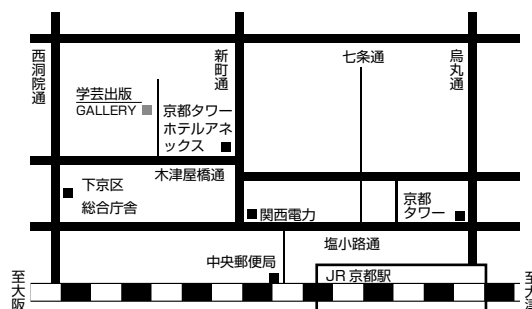
交通 | 京都駅より徒歩約5分

プログラム | 問題提起 まちづくり条例の展開と課題 野口和雄(都市プランナー)

コメンテーター | 松本明(株地域計画建築研究所・京都事務所)、鈴木文章(西向日マンション問題連絡協議会)

司会進行 | 前田裕資(学芸出版社)

参加費 | 1,000円(資料代込み)



in 東京

日時 | 2011年4月17日(日曜日) 午後1時30分から3時30分

会場 | スター研修センター神田 502号室(定員90名)

※中止・延期、の可能性もございます。直前にHPをお確かめください。とくに五十嵐氏、室地氏は急な公務のため当日やむを得ず欠席となる可能性もございます点、ご了承ください。

プログラム | 問題提起 まちづくり条例の展開と課題 野口和雄(都市プランナー)

コメンテーター | 五十嵐敬喜(法政大学)、室地隆彦(地方公務員)、小磯盟四郎(景観と住環境を考える全国ネットワーク 副代表)

司会進行 | 八甫谷邦明(季刊まちづくり編集)

参加費 | 1,000円(資料代込み)



野口和雄氏略歴

野口都市研究所。1953年横浜市生まれ。1976年法政大学法学部卒業。東京都立大学都市計画研究室研究生を経て、現職。自治体のマスタープランや条例づくり、再開発、区画整理、地区計画のほか調査研究にかかわっている。著書に『美の条例』(共著、学芸出版社、1996年)、『解説と運用・改正都市計画法』(自治体研究社、1991年)『自治体都市計画の最前線』(共著、学芸出版社、2007)など。

お申し込み 当日『季刊まちづくり30号』をなるべくお読みいただいた上、ご参加下さい

ホームページ | http://www.gakugei-pub.jp/cho_eve/1104nogu/index_t.htm

メール | maeda@mbox.kyoto-inet.or.jp ファクス・電話 | FAX 075-342-2605 / tel 075-342-2600